

日本新舞踊振興会 主催

これが歌謡曲舞踊だ…各流各派会員による

第一回  
新舞踊大会

● 浅草公会堂

● 昭和57年2月5日(金)  
〒03(844)7491-5  
開演 12時 / 入場料 2000円



番組組

開演12時

司会 田窪繁子

1 共に苦勞の五十年

高橋美子・大野紀子  
鈴木梅子・山本英子  
鈴木田鶴・山下きみ  
鈴木高代

2 佐渡は四十九里

碓田てい社中

3 南部坂雪の別れ

石崎 春次

4 奥飛驒慕情

大竹 みどり

5 残月

木塚はま子他

6 嵯峨野ひぐれて

佐藤 康子  
稲荷 ひろ子

7 男の花道

菅沢さかえ・安次富まつ  
大柿静江・渡辺花子  
須永節子

8 千歳扇の舞

歌川 扇寿  
歌川 扇千代  
毛利 有利子

9 黒船哀歌

高嶺 泉京

10 あゝ霧ヶ城

高嶺流  
泉・左近・勝花  
勝洋・勝也・勝衣

11 おゆき

荒井サト・田中美津  
松井つや子・森澄いち子  
宮下ミツエ・細谷しげ

12 月下の城

碓田てい社中

39 あゝ霧ヶ城

歌川 扇寿々

40 博多さのさ

高嶺 勝花

41 桜田門

石井 佐喜子

42 無法松の一生

高嶺 勝洋

43 湯の町しぐれ

真寿美 徳美美  
中沢 徳美甫  
石関 徳美佐

44 ふるさと追分

碓田てい社中

45 千歳扇の舞

月村 駒子

46 古城

高橋 千恵

47 人恋酒

高嶺 勝一

48 大阪しぐれ

菊泉寿三貴久社中

49 北国みれん

榎若 勸千鶴

50 戻り橋

秋山 登喜子  
成瀬 吉子  
鈴木 喜代

51 南部坂雪の別れ

荒井 真智子

52 千両舞

若柳 美衛

53 情け雨

城戸 千恵子



13 浮草ぐらし 菊地藤枝

14 共に苦勞の五十年 松田とみ子他

15 名城 石井佐喜子 斉藤美恵子 永島しき

16 他人船 青木しげ他

17 榎若をどり 榎若勸千鶴社中 千鶴会

18 恋慕かんざし 高嶺左近

19 雁のたより 高嶺勝豊

20 柴又初恋門前町 歌川扇幾

21 三味でダンスを 高嶺勝八社中

22 黒田武士 遠藤好道

23 お国恋姿 高松ふじ

24 花と竜 高嶺勝也

25 奥飛驒慕情 小又こう・近藤美智子 菅野美喜子・渡辺花子 須永節子

26 齊太郎波しぶき 碓田てい社中

27 北海恋唄 伊原しげ子・中村美恵子 小川清子・腰塚浦子 小池孝・春谷政子

54 白鷺の城 高橋欽次郎

55 すみだ川 福田智穂

56 浮草ぐらし 如月扇富士

57 天野屋利兵衛 高嶺泉

58 風雪ながれ旅 高嶺勝八

59 木遣の兄貴 藤倉寿々香他

60 木更津しぐれ 岡田昌子 内田正子 清水きみ子

61 武田慕情 近藤美智子・小又こう 仙洞田房子・安次富まつ 大柿静江・菅野美喜子

62 涙のこほろぎ橋 伊藤厚子

63 新さんさ時雨 津端千鶴子 柳原光子 加古川銀子

64 紀の国屋文左工門 高嶺泉代

65 祝盃 石井志津江 金内久美子

66 風流日本橋 北川信夫

67 雁のたより 歌川扇寿々 歌川扇藍

68 金四郎小唄 高嶺勝衣



28 黒田 節

池田 くにえ

29 潮来十三夜

秋葉まさ子他

30 はまなす恋唄

相川 信子  
岡田 さだ子

31 なみだ化粧

竹沢 しづ  
田中 ふで  
佐藤 重子

32 流れの女

高嶺 泉慶

33 北条政子

菊泉寿三貴久社中

34 花と剣

高嶺 勝八  
高嶺 泉代

●御挨拶

日本新舞踊振興会  
会長 高嶺 泉勝

●御祝儀  
長唄島の千歳

特別出演  
日本新舞踊振興会特別講師  
日本舞踊様若流家元  
榎 若 勸二郎

35 草燃える

高嶺 景泉

36 下田恋しぐれ

安藤 富子

37 共に苦勞の五十年

高嶺勝八社中

38 関東春雨傘

上野 志津子

69 花しぐれ

高嶺 泉京

70 女のきずな

田口 扇弥

71 夕鶴の舞

歌川 扇藍

72 草燃ゆる

金子 テル子  
金子 英明

73 京の五條坂

酒井 真砂子  
山本 和子  
花尾 愛子

74 共に苦勞の五十年

歌川 扇千代  
田口 扇弥  
高麗 幸子

75 哀愁の高山

三喜 千勢代

76 奥飛驒慕情

高麗 幸子

77 男の花道

歌川 扇寿

78 俵星玄蕃

高嶺 勝一

79 あかふじの唄

高嶺 泉勝

●特別番組  
うめわかかんじろう  
榎若勸二郎 歌と踊りのオン・ステージ

特別出演 榎 若 勸二郎

流転  
踊り 高嶺 勝衣

流れの女・雁のたより  
高嶺 勝貴



## 御 挨拶

余寒の候 皆様にはようこそお越し下さいました

此の度 日本新舞踊振興会旗上げ第一回の新舞踊大会を会員の皆様並びに協賛各社の御協力を得て開催できましたことは誠に同慶にたえません「これが歌謡曲舞踊だ」と銘打って日頃 振興会の講習会等々で技を磨いてまいりました会員が舞踊各流各派の異りを越えて一堂に集い大会を開催できますことは日本新舞踊振興会の趣旨でありますあくまでも歌謡曲舞踊を愛好する人達の志ざしを同じくする結束心にほかありません お蔭様で本会も結成当初より日本舞踊榎若流家元 榎若勸二郎先生を特別講師にお迎えし 先生のすばらしい振付と技をもってご指導を賜ってまいりました 先生の日本舞踊(古典舞踊)を基礎とした本会の新舞踊は「これが新舞踊だ」と高らかに会員が誇れる舞踊であります 巷には歌謡曲舞踊を愛好する舞踊家や踊り手が激増しております しかし乍らこの種の舞踊は兎角軽視されておりますのが現状であります 本会は真険に新舞踊に取り組むことによつてそうした風潮を打破して皆様方のご支援をあげ舞踊界に新しい舞踊のジャンルを確立致したいと存じます

何卒 皆様には本日の公演を契機と致しましてより一層の御支援ご声援を賜りますようお願い共々御願ひ申し上げる次第でございます

昭和五十七年二月五日

日本新舞踊振興会

会長 高 嶺 泉 勝

## ——日本新舞踊振興会の会員になりませんか——

本会は新舞踊(歌謡曲舞踊)を愛好する舞踊家及び同好者の集団です。流派・会派には一切関係ありませんのでどなたでも会員になることができます。本会は定期的に講習会や情報交換、発表公演等を催し会員相互の親睦と利益活動をしております。

●入会金 2,000円 ●年会費 3,000円 ●規定期間受講者には新舞踊指導資格免状が受けられます。

●入会お申込みは——NSS 日本新舞踊振興会 略称NSS

本部事務局 東京都江戸川区南小岩 8-9-3  
電話 03(672)8824 〒133

業務時間 午後1時~8時(土・日・祭休)



■ スタッフ

大道具 明治座大道具  
照明 明治座照明部  
音響 明治座音響部  
衣裳 市川衣裳  
かつら 寿々喜かつら  
小道具 東邦美術  
顔師 原多美江  
狂言方 平島東憲  
進行 日本新舞踊振興会  
事務局  
協賛 ヨーロー堂レコード  
協賛 レコード各社

主催 日本新舞踊振興会

東京都江戸川区南小岩八丁目九番二号  
電話〇三(六七二)八八二四番一三三三